

検診コース(完全予約制)

金額の表記は、すべて税込価格となります。
 頸=頸動脈 甲=甲状腺 腹=腹部 前=前立腺 乳=乳房 頭=頭部 骨=骨盤部 心=心臓

グランド	【所要時間】 面談あり—約 5.5 時間 面談なし—約 4 時間 PET/CT MRI(骨・頭) MRA 超音波(頸・甲・腹・前・乳) 生化学(血液・便・尿・腫瘍マーカー) 脈波測定 画像結果説明(有・無) 面談あり 335,500円(税別305,000円) 面談なし 324,500円(税別295,000円)
がん総合	【所要時間】 面談あり—約 4.5 時間 面談なし—約 3.5 時間 PET/CT MRI(骨) 超音波(甲・腹・前・乳) 生化学(血液・便・尿・腫瘍マーカー) 脈波測定 画像結果説明(有・無) 面談あり 247,500円(税別225,000円) 面談なし 236,500円(税別215,000円)
PET/CT	【所要時間】 面談あり—約 3.5 時間 面談なし—約 2.5 時間 PET/CT 生化学(血液・便・尿・腫瘍マーカー) 脈波測定 画像結果説明(有・無) 面談あり 170,500円(税別155,000円) 面談なし 159,500円(税別145,000円)
脳ドック	【所要時間】 面談あり—約 3 時間 面談なし—約 2 時間 MRI(頭) MRA 超音波(頸) 生化学(血液*) 脈波測定 画像結果説明(有・無) *腫瘍マーカー検査がなくなります。 面談あり 60,500円(税別55,000円) 面談なし 55,000円(税別50,000円)
心臓スクリーニング	【所要時間】 約 2.5 時間 超音波(心) 心電図 生化学(血液) 脈波測定 心不全マーカー検査 画像結果説明 39,600円(税別36,000円)
オプション	●腫瘍マーカー 19,800円 ●アレルギー検査 18,150円 ●脳梗塞・心筋梗塞リスクマーカー※ 18,150円 ●内臓脂肪検査 6,050円 ●女性ホルモン検査 6,050円 (※祝日等、受付不可の日があります。詳しくはお問合せください) ●骨代謝マーカー検査 6,050円 ●関節リウマチ検査 3,630円 ●喀痰細胞診検査 3,630円 ●MRCP(磁気共鳴胆膵管造影検査)〔各コースと別日で実施〕 42,350円

◎その他、PET/CT+USレディースコース(192,500円)、シンプル脳ドックコース(49,500円)などがございます。詳しくはホームページをご覧ください。

★面談(画像結果説明)は火曜・水曜・木曜・土曜の週4日実施いたします。

超音波(エコー)検査オプション 1部位 18,150円	対象部位：頸動脈/甲状腺/乳房/腹部(肝臓・胆嚢・腎臓) 2部位まで追加可能(コースにより追加不可)
-----------------------------	---

西台クリニックへのアクセス

都営三田線「西台駅」西口改札口より徒歩1分
 東口改札口より徒歩3分

【電車】 都営三田線 西台駅までの目安時間

- 都内
 - 大手町駅(都営三田線)→西台 約30分
 - 巣鴨駅(都営三田線)→西台 約17分
 - JR新宿駅(山手線)→巣鴨(都営三田線)→西台 約35分
 - JR東京駅(山手線)→巣鴨(都営三田線)→西台 約40分
- 埼玉方面
 - JR赤羽駅(埼京線)→JR池袋(山手線)→巣鴨(都営三田線)→西台 約35分
- 神奈川方面
 - 東急 日吉駅(都営三田線直通)→西台 約60分
- 千葉方面
 - JR千葉駅(総武線)→水道橋(都営三田線)→西台 約90分

【車】 〔東京方面から〕首都高速5号線「中台」出口より、直進後、西台駅方面へお進み下さい。
 〔埼玉方面から〕大宮バイパスを南下、高島平通り沿いに、西台駅方面へお進み下さい。

西台クリニック会報

NISHIDAI CLINIC NEWS

45

2023年
8月15日発行

理事長室より

定期的検診で健康維持を

40~60代に人気!
 脳ドックで「脳血管疾患」の早期発見を!

新型コロナが5類に移行
 今こそ「がん検診」を受けましょう!

がん治療について知ろう

健康長寿の道しるべ

女性のためのオプション検査

Let's! 脳ストレッチ!

無花果(いちじく)

体内の余分なナトリウムを排出するカリウムを豊富に含む。また水溶性の食物繊維であるペクチンが腸内環境を改善し、便通を整えてくれる。



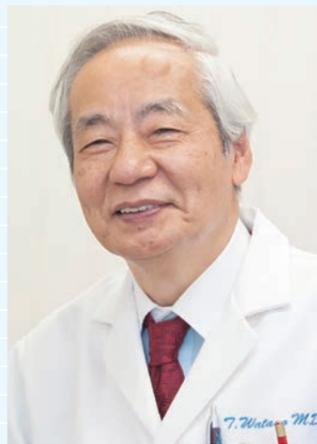
左のQRコードから
 当院のモバイルサイトに
 アクセスできます。

定期的検診で健康維持を

過去約3年にわたり全世界を席捲した新型コロナウイルスが5類へと移行し、制限のない日常生活を取り戻しつつあります。多くの国での流行で、6億7千万人が罹患し、死者も688万人に上りました。(日本国内では3,332万人が罹り7万3千人が犠牲になりました。)

世界規模のパンデミックにおいては一国のみでなく各国協力して疾患の治療と予防に努力する必要があったわけです。

日々の健康維持のため、PETによる検診がみなさまの希望に応えられるよう努力して参ります。今後とも西台クリニックをよろしく願いいたします。



令和5年 盛夏

医療法人社団 高千穂会 西台クリニック
理事長 濟陽 高穂

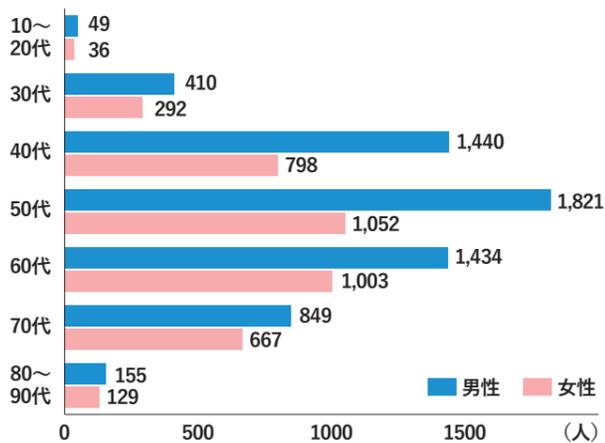
40~60代に人気! 脳ドックで「脳血管疾患」の早期発見を!

脳梗塞やくも膜下出血、脳動脈瘤などの**脳血管疾患**は、日本人の死亡原因の**第4位**に位置する病気です。

脳血管疾患は、高血圧や糖尿病などの生活習慣病、不整脈、喫煙や飲酒、肥満などが危険因子とされ、**重大な発作が起きるまで自覚症状が現れにくい**ため、定期的な脳ドックの受診をお勧めいたします。

西台クリニックの脳ドックコースは、高性能なMRI装置を使用し、脳および脳血管の異常を詳しく調べるとともに、超音波診断装置で頸動脈の状態もチェックします。**40~60代を中心に、幅広い年代の方々が受診**しています。またグランドコースであれば、全身のがん検査と併せて脳検査を同日に行うことが可能です。

◆脳ドック関連コースの受診者数(2013~2022)



新型コロナが5類に移行

今こそ「がん検診」を受けましょう!

コロナを理由にがん検診を控えていたという方もいらっしゃるのではないのでしょうか。がんは早期発見・早期治療が何より大切です。今年はぜひ受診をご検討ください!

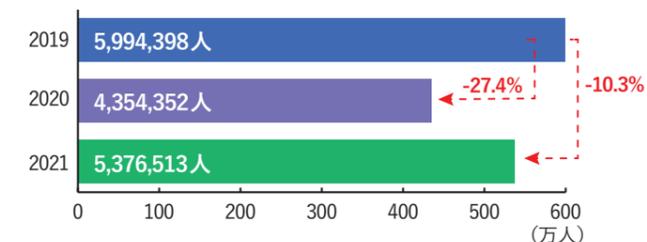


がん検診はコロナ前の1割減

新型コロナウイルスの影響によってがん検診の受診控えが問題になっています。2020年はコロナ禍前の27%減、2021年は回復してきたもののやはり1割近く少なくなっています。

日本対がん協会の調査では胃がん、肺がん、大腸がん、乳がん、子宮頸部がんの各検診で受診数が減少。その結果、**早期がんで発見できず、がんが進行してから発見される例も**増えています。検診数同様に、外科の治療数なども減少しており、厚生労働省は令和5年度より、がん患者の健康に対する中長期的な影響の実態調査を始めることになりました。

■がん検診受診者数の推移※



2021年がん検診別受診者数の減少率(対2019年)



■相対5年生存率

	がんのステージ			
	I	II	III	IV
胃がん	98.7%	66.5%	46.9%	6.2%
大腸がん	98.8%	90.9%	85.8%	23.3%
肺がん	85.6%	52.7%	27.2%	7.3%
乳がん	100%	100%	88.2%	41.8%
子宮頸がん	93.6%	82.2%	67.9%	26.5%
肝臓がん	64.0%	40.8%	15.2%	3.7%
膵臓がん	49.8%	21.6%	6.9%	1.9%
卵巣がん	92.4%	72.5%	47.1%	31.5%

全がん協部位別臨床病期別5年相対生存率(2011-2013年診断症例)

がん早期発見・早期治療のメリットとは

がんは早期発見が何より大切です。代表的ながんの相対5年生存率を見て分かる通り、**がんのステージが低いほど生存率が高まります**。

また**早期発見であれば、治療も簡単で済む**可能性も高くなります。例えば、胃がんや大腸がんの場合、内視鏡を使ってがんを切除する『内視鏡的粘膜下層剥離術(ESD)』で治療することができます。他のがんにおいても**切除範囲を小さくできる**など、早期発見には大きなメリットがあるのです。

今こそ全身のがんチェックを

西台クリニックのがん総合コースなら、体幹部を一度にスクリーニングするPET/CT検査に、MRI検査、超音波検査、腫瘍マーカー検査などを組み合わせ、**全身のがんを1日で精細にチェック**することができます。

画像診断の結果については検査当日に知ることでもでき、万一がんが発見された場合には大学病院等の提携医療機関をすぐご紹介いたします。

新型コロナの流行で受診を控えていたという方は、ぜひこの機会に受診してみてくださいはいかがでしょうか。



PET/CT検査



腫瘍マーカー検査



MRI検査



超音波検査

※ 参考:公益財団法人 日本対がん協会 アンケート調査

がん治療について知ろう

がん医療の進歩とともに、がんの治療法も進化し続けています。

今回はがんの治療法における標準治療である3大治療法とそれ以外の治療法について取り上げます。

がんの3大治療法

現在、日本のがん治療において、標準治療となっているのは「手術(外科治療)」「薬物療法」「放射線治療」の3種類です。またこれらの治療法を組み合わせる治療を「集学的治療」といいます。

手術(外科治療)



手術はメスなどを使って外科的にがんを取りのぞく治療法です。

- (1)手術する部位を直接目で見てがんを取り除く方法
- (2)手術する部位を腹腔鏡や胸腔鏡で見てがんを取り除く方法

の2つの手法があります。

術式は従来の直視下で行う手術、または腹腔鏡などを用いた手術、さらに発達させ間接的に手術操作を行う支援ロボット「ダヴィンチ」も登場しています。



これまでは手術後の再発・転移予防のために、がんとその周囲を大きく切除する「**拡大手術**」が主流でした。しかし、近年は手術後のQOL(生活の質)を保つために、比較的早期のがんには切除範囲をできるだけ小さくする「**縮小手術**」が行われています。この方法は、乳がんの乳房温存手術、胃がんの幽門保存手術などで採用されています。

3大治療法以外のがん治療

免疫療法	免疫ががん細胞を攻撃する力を保つことなどにより、免疫本来の力を利用してがんを攻撃する治療法です。免疫療法で効果や安全性が証明されているものに「免疫チェックポイント阻害薬」があります。これは免疫システムのひとつであるT細胞が、がん細胞によって抑制されてしまうのを防ぐ薬剤で、以下のようなものがあります。 ニボルマブ(オプジーボ)、ペムブロリズマブ(キイトルーダ)、イピリムマブ(ヤーボイ)、デュルバルマブ(イミフィンジ)、アテゾリズマブ(テセントリク)、アベルマブ(バベンチオ)
造血幹細胞移植	通常の化学療法や免疫抑制療法だけでは治すことが困難な血液がんや免疫不全症などに対して、自分またはドナーから採取した造血幹細胞を点滴で移植する治療法です。化学療法や放射線治療が効きやすい血液のがん、リンパのがんなどに有効です。
ラジオ波焼却療法	がん細胞の中に直径1.5ミリの電極針を挿入し、ラジオ波電流を流すことで、電極周囲に熱を発生させ、腫瘍を死滅させます。ラジオ波とはAMラジオの周波数に近い高周波で、医療現場では電気メスにも使用されています。
温熱療法 (ハイパーサーミア)	体外からがんを加温する治療法です。体の表面から二極の電極盤ではさみ、その間に8MHzの高周波(ラジオ波)を通すことで、がんの局所の温度を上昇させます。

薬物療法

がん細胞を攻撃する薬を使用する治療法です。がんを治すだけでなく、進行を抑えたり、身体症状を緩和したりすることを目的として行います。「化学療法(抗がん剤)」「内分泌療法(ホルモン療法)」「分子標的療法」などの種類があります。

■ 化学療法

がん細胞が増殖する仕組みの一部を邪魔する「細胞障害性抗がん薬」を使用します。一般的には点滴で投与され、がん以外の正常に増殖している細胞も影響を受けます。

■ 内分泌療法

ホルモンを利用して増殖するタイプのがん(乳がん、前立腺がんなど)を狙った薬を使用します。内服や注射で治療します。

■ 分子標的療法

がん細胞の増殖や転移に関わるタンパク質など、特定の分子をターゲットにする薬を使用します。「小分子化合物」と「抗体薬」の2種類があり、内服や点滴で投与されます。正常細胞へのダメージが比較的小さいのも特徴です。



一人一人に適した薬を選択する「個別化治療」

近年、がんの種類だけでなく、遺伝子変異などががんの特徴に合わせて、一人一人に適した治療を行う「個別化治療」が始まっています。肺がん、大腸がん、乳がんなど一部のがんでは、医師が必要と判断した場合に、「がん遺伝子検査」が行われ、個人に適した薬剤が使用されます。

放射線治療

放射線のがんに照射することでがん細胞を死滅・縮小させる治療法です。X線、電子線、陽子線、重粒子線、α線、β線、γ線、中性子線などが治療用放射線として用いられます。体の外から放射線を当てる「**外部照射**」と、体内に放射線を出す金属などを挿入して治療を行う「**内部照射**」があります。

■ 外部照射

- ① 一般的な高エネルギー放射線治療(リニアックなど)
- ② 三次元原体照射(3D-CRT)
- ③ 強度変調放射線治療(IMRT)
- ④ 定位放射線治療(ガンマナイフやサイバーナイフ)
- ⑤ 粒子線治療(陽子線治療・重粒子線治療)
- ⑥ ホウ素中性子捕捉療法(BNCT)

■ 内部照射

- ① 密封小線源治療(組織内照射、腔内照射)
- ② 非密封の放射性同位元素を用いた治療(核医学治療)



がん治療法の選択

がんの治療法の選択は、がんの種類や進行度、患者さんの年齢や体の状態などに応じて決定されます。多くの医師は「**標準治療**」に基づいて治療法を選択、患者さんに提示します。標準治療とは、科学的根拠(エビデンス)に基づき、現在利用できる最良の治療法です。治療法について主治医以外の意見を聞きたい場合は、セカンドオピニオンを利用することもできます。

健康長寿の道しるべ

健康長寿

いつまでも元気で充実した人生を送るために、身体の健康だけでなく、精神的にも社会的にも満たされた「真の健康長寿」を目指しましょう。

夏の運動は熱中症に注意！

夏になると外出する機会が減り、運動不足になる方も多いのではないでしょうか。高齢者にとって適度な運動はフレイルや病気を予防するためにも大切です。室内で行える運動や比較的涼しい夕方に外に出るなど、運動習慣を継続していきたいものです。

ただ、この季節に運動を行うときは、「熱中症」への対策が非常に重要となります。熱中症とは、体温の上昇、めまい、けいれん、頭痛など、様々な症状を起こす病気です。高温多湿な環境に長時間いることで、体温が上がり、体内の水分や塩分のバランスが崩れたり、体温調節がうまくできなくなったりして発症します。熱中症は屋外だけでなく室内でも発症することがあり、場合によっては死に至ることもあるため注意が必要です。

24℃以上での運動は熱中症リスク

公益財団法人日本スポーツ協会が、環境温度に応じてどのように運動したらよいかの目安として、下表の「熱中症予防運動指針」をまとめています。これによると気温が24℃以上になると運動時に熱中症による死亡事故が起る可能性があると言われています。



熱中症を防ぐ準備を忘れずに

夏に運動するときは、まず何よりも「水分・塩分」の補給が大切です。運動前にコップ1杯以上の水分を摂り、運動中・運動後も水分補給しましょう。また汗によって失われる塩分補給も大切です。塩分を含んだスポーツドリンクや経口補水液などを活用するのもよいでしょう。

体温を下げる工夫も大事です。湿度が高いと暑くても汗が出にくくなります。シャワーを浴びたり、濡れたタオルで体を拭いたりして、体温がこもらないようにしましょう。

運動をする際の服装も気を付けましょう。吸汗発散機能のあるウェアや通気性の高いウェアがおすすめです。また帽子は日光の影響を受けにくい明るい色で、通気性がよいものが適しています。

そして何よりも体調管理をしっかり行いましょう。日頃から食事・睡眠をしっかりとり、疲れにくい体をつくるのが大切です。

気温(参考)	暑さ指数(WBGT)	熱中症予防運動指針	
35℃以上	31以上	運動は原則中止	特別の場合以外は運動を中止する。特に子どもの場合は中止にすべき。
31～35℃	28～31	厳重警戒(激しい運動は中止)	熱中症の危険性が高いので、激しい運動や持久走など体温が上昇しやすい運動は避ける。10～20分おきに休憩をとり水分・塩分の補給を行う。暑さに弱い人※は運動を軽減または中止。
28～31℃	25～28	警戒(積極的に休憩)	熱中症の危険が増すので、積極的に休憩をとり適宜、水分・塩分を補給する。激しい運動では30分おきくらいに休憩をとる。
24～28℃	21～25	注意(積極的に水分補給)	熱中症による死亡事故が発生する可能性がある。熱中症の兆候に注意するとともに、運動の合間に積極的に水分・塩分を補給する。
24℃未満	21未満	ほぼ安全(適宜水分補給)	通常は熱中症の危険は小さいが、適宜水分・塩分の補給は必要である。市民マラソンなどではこの条件でも熱中症が発生するので注意。

※体力の低い人、肥満の人や暑さに慣れていない人

参考：厚生労働省 熱中症予防のための情報・資料サイト／環境省熱中症予防情報サイト／公益財団法人長寿科学振興財団 健康長寿ネット



検査メニューに追加してみませんか？

女性のためのオプション検査



女性ホルモン検査 6,050円(税込)

卵巣から分泌されるエストロゲンの数値から、卵巣機能の状態や無月経、更年期、閉経の可能性がわかります。



骨代謝マーカー検査 6,050円(税込)

古くなった骨を溶かす破骨細胞や、新しい骨をつくる骨芽細胞の働きを調べる検査です。骨折のリスクや骨粗しょう症の判定が可能です。



関節リウマチ検査 3,630円(税込)

リウマチ(RA)発症早期から陽性となる血液中の抗CCP抗体を調べます。早期診断と早期治療を行う上で有力な情報となります。



乳房超音波検査 18,150円(税込)

PET/CTコースに追加できます。体の表面から高い周波数の音を当て、乳腺の状態をチェックします。乳がんの早期発見に有用です。

*グランド、がん総合、PET/CT+USレディコースには含まれています。



乳房超音波検査は要予約、それ以外は検査当日のお申込みが可能です。

Let's!脳ストレッチ!

クイズやパズルで、アタマのストレッチに挑戦しましょう!

孫の笑顔が一番の贈り物-敬老の日

左右の絵には10箇所違うところがあります。見つけられるでしょうか？



正解は西台クリニックのホームページでご確認ください! <https://www.ncdic.jp/question45>



クリニックからの
お知らせ

面談付きコースを受診された方に、検査後にお召し上がりいただくお食事メニューが新しくなりました。どうぞご利用ください。